

## 「ターボ機械基礎技術セミナー 水車編」

・・・ 水車の長寿命化技術 ・・・

水力発電技術は、高性能化・高信頼度化へ向けた技術開発と障害事例の原因究明・再発防止対策の確立により、発展してまいりました。昨年は、「過去の障害事例に学ぶ（知っておきたい水車の障害事例とその対策）」と題し、設計・保守上知っている必要のある障害事例・後輩に伝えていく必要のある水車の障害事例について、その対応に従事されたメーカーの設計の方々から、当時のエピソードを交えながら、振動に関する障害の発生状況、原因究明、対策、その後の水平展開についてご講演して頂きました。今年度は水車で発生するキャビテーションや土砂磨耗など、機器の寿命に関わる現象やその対策について、壊食・摩耗に対する長寿命化技術動向について第一線で活躍する講師からわかりやすく解説していただきます。本テーマはユーザーの方とメーカーの方が歩調を合わせて推進する必要があると考えます。水車の長寿命化技術に関心をお持ちの方々の多数のご参加をお待ちしております。

- 協賛：（社）日本機械学会，（社）電気学会，（社）火力原子力発電技術協会，（社）腐食防食協会，  
（社）日本船舶海洋工学会，（社）化学工学会，（社）日本トライボロジー学会（順不同・予定）
- 日時：平成19年4月25日（水）、26日（木） 10:00～16:40
- 会場：機械振興会館 6階6-66（〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 TEL03-3434-8216）
- 参加費：会員 35,000 円，非会員 50,000 円，学生 10,000 円

## 【第74回セミナープログラム】

日時	題目	内容	講師	
4月25日（水）	10:00～11:50	水車における耐土砂磨耗、耐腐食対策	耐土砂磨耗技術として溶射の特性、皮膜剥離技術等について紹介する。また、腐食のメカニズムや腐食事例および対策についても紹介する。	稲垣 泰造 (株) 東芝
	13:00～15:00	壊食・摩耗のメカニズム	水力機械は、腐食、キャビテーションに代表される壊食、土砂等に代表される摩耗などの激しい環境で使用される。ここでは、その壊食・摩耗の発生メカニズムを解説する。	服部 修次 福井大学 工学部
	15:10～16:40	水車への耐摩耗材の実機適用事例（ソフトコーティングとハードコーティング）	フランシス水車やカプラン水車にソフトコーティングを適用事例した事例や、ペルトン水車の土砂磨耗事例とハードコーティングによる対策事例を紹介する	早馬 弘 富士・フォイトハイドロ (株)
4月26日（木）	10:00～11:50	水車のキャビテーションと損傷事例	水車に発生するキャビテーションと損傷事例、対策技術について説明する。	谷 清人 (株) 日立製作所
	13:00～15:00	ポンプ水車のキャビテーションと損傷事例	ポンプ水車に発生するキャビテーションやそれに起因する障害事例や対策技術について紹介する。	宮川 和芳 三菱重工業 (株)
	15:10～16:40	意見交換	講師と参加者の皆さんとのフリーディスカッション	

定員：90名（定員になり次第締め切ります。）

申込方法：E-mail または FAX か郵送にて、(1)参加者氏名、(2)連絡先住所/電話番号、(3)社名（学校名）/所属、  
(4)会員/非会員の別、(5)第74回セミナー「ターボ機械基礎技術セミナー 水車編」を明記の上、お申し込み下さい。折り返し参加証とご請求書をお送りします。参加費は、現金書留又は銀行振込にてお支払い下さい。  
(振込先：みずほ銀行 駒込支店 普通預金 932599 ターボ機械協会)

申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込 6-3-26 日本工業出版ビル ターボ機械協会セミナー受付係  
(TEL:03-3944-8002, FAX:03-3944-6826, E-mail:turbo-so@pop01.odn.ne.jp)

\* お申し込み後のキャンセルはできませんので、ご注意ください。

\* ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加された場合にポイントが付加されます。  
本セミナーのターボ機械協会CPDポイントは中級9.4ポイントです